

日本メーリングサービス協会 環境方針 2012

田名網孝育 環境委員長

はじめに 我々が生活している地球は、その歴史から見てわずか100年前の環境と比べ、現在の環境は経済活動の拡大や人口増加により大きく激変しました。

資源の過激な消費による減少・枯渇や自然環境の破壊が進んでることは、周知の事実です。その結果、地球環境問題は人類が直面する重要課題となっています。

しかし、この様な厳しい状況の中でも、我々は環境と経済を両立させた「持続可能な社会」の推進に向かって動き出さねばなりません。その中で環境問題を改善・解決していくためには、一人ひとりが問題を認識し、情報を共有して行動することが必要です。

その意味においてメーリング事業は地球環境における重要資源である「森林」や「化石燃料」等と大きな関わりを持っている業態と言えます。そこで、日本メーリングサービス協会においても「地球環境の保全に貢献して持続可能な循環型社会の形成に参画する」必要性があり、ここに行動する基本理念となる環境方針を下記のとおり策定いたしました。

「一般社団法人日本メーリングサービス協会(会員)は、業務運営の円滑化・効率化を推進するとともに、環境に及ぼす影響を配慮し限りある資源を有効活用し、持続可能な循環型社会と事業の拡大を図り、メーリングサービス業界の健全な発展に寄与します。」